

Japan Philharmonic Orchestra

日本フィルハーモニー交響楽団

第319回横浜定期演奏会

18:00, July 2nd, 2016 at Yokohama Minato Mirai Hall
319th Yokohama Subscription Concert

7月2日

[午後5時10分開場]

2016年 月 日 (土) 午後6時開演

●「オーケストラ・ガイド」 本日のプログラムのわかりやすいお話です。
午後5時20分から15分程度、大ホール内にて。お話は奥田佳道氏(音楽評論家)

横浜みなとみらいホール

ラザレフ、首席指揮者として 最後の横浜定期演奏会

指揮

アレクサンドル・ラザレフ

[首席指揮者]

Conductor: Alexander LAZAREV, Chief Conductor



©竹原伸治

ドヴォルジャーク チェロ協奏曲

ロ短調 作品104

Antonín DVOŘÁK: Concerto for Violoncello and Orchestra in b-minor, op.104

チェロ: 辻本玲 [日本フィル・ソロ・チェロ]

Violoncello: TSUJIMOTO Rei, JPO Solo Violoncello

ドヴォルジャーク 交響曲第8番

ト長調 作品88

Antonín DVOŘÁK: Symphony No.8 in G-major, op.88

主催: 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
後援: 駐日ロシア連邦大使館 ロシア連邦交流庁 (Rosstrudnichestvo) 神奈川新聞社 tvk

文化庁文化芸術振興費補助金 (トップレベルの舞台芸術創造事業)



©山口敦

【料金 (税込/全席指定)】 好評発売中

S¥7,700 A¥6,500 B¥5,700 C¥4,700

P 完売 Ys (25歳以下) ¥1,500

託児サービス (事前申込制・有料)
イベント託児@マザーズ TEL: 0120-788-222 (平日 10時~17時)

*S席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。
*出演者、曲目などは変更される場合がございます。予めご了承ください。
*未就学児の入場はご遠慮ください。
*車いすの方及び障害者手帳をお持ちの方は日本フィル・サービスセンターまでお問い合わせください。

お申込み・お問い合わせ

日本フィル・サービスセンター TEL (03)5378-5911(平日 10時~17時)・FAX (03)5378-6161(24時間)

日本フィル e チケット ♪ [席を選んでお申込できます] www.japanphil.or.jp

チケットぴあ (0570)02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード: 265339

ローソンチケット (0570)000-407 (オペレーター) <http://l-tike.com/> Lコード: 35129

e+ [イープラス] <http://eplus.jp/> 横浜みなとみらいホールチケットセンター (045)682-2000



—創立指揮者 渡邊晴雄—

第 319 回横浜定期演奏会

～スパシーバ！マエストロ～

ラザレフ、首席指揮者として最後の横浜定期演奏会

マエストロ・ラザレフを“緻密なる猛将”と表現したのは音楽評論家の山野雄大氏。彼の魅力はまさにこの 2 面性にあります。リハーサルでは妥協することなく音楽の本質を追求し、楽員を鼓舞してオーケストラを徹底的に磨き上げる。そして、本番ではすべてを解き放ち、奔放な情熱をはらんだ生命感あふれるパフォーマンスを生み出す。一見、矛盾する 2 つの要素の絶妙なバランスが、日本フィルを生き生きと躍動させます。望郷とロマンの作曲家・ドヴォルジャークの世界へ、どのような局面からアプローチするのか大いに期待ください。チェロ独奏は、2015 年 6 月に日本フィルのソロ・チェロに就任した辻本玲。若き俊英が臨むチェロの名曲の地平には何が見えるのでしょうか。



©山口 敦

指揮
アレクサンドル・ラザレフ
【首席指揮者】

ロシアを代表する指揮者の一人。2008 年 9 月から日本フィル首席指揮者。就任とともに 3 年に渡る「プロコフィエフ交響曲全曲演奏プロジェクト」を開始。1 秒たりとも無駄にしない徹底したリハーサルで演奏水準を引き上げ、「ラザレフ効果」と評される。2011 年 9 月から 5 年の契約を延長し、「ラザレフが刻むロシアの魂」をスタート。2013 年 6 月に最終章を迎えた「Season I ラフマニノフ」では、初回から作曲家の人間性にまで深くせまっていく解釈と、妥協なくその解釈を表現させる演奏で会場を熱狂させ、歴史的な作品の評価までも変える名演となり、センセーショナルなまでの高評価を得ている。続く「Season II スクリャービン」でも、日本人にはなじみの薄いスクリャービンの独特な色彩的・神秘的な世界をわかりやすくダイナミックに提示して話題を集めた。

ラザレフはモスクワ音楽院で L.ギンズブルグに師事、同音楽院を首席で卒業している。数々のコンクールを制し、1987 年から 1995 年にかけてボリショイ劇場の首席指揮者兼芸術監督を務め、黄金時代を築いた。数多くの CD をリリースしており、ボリショイ管、BBC 響、ロンドン・フィル、ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管等との録音がある。日本フィルとの録音も多く、最近ではオクタヴィア・レコードより『ラフマニノフ交響曲全集』、ショスタコーヴィチ：交響曲『第 4 番』『第 11 番』に続き『第 8 番』をリリース。



©竹原伸治

チェロ
辻本 玲
【日本フィル・ソロ・チェロ】

日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェロ奏者。

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。その後シベリウス・アカデミー（フィンランド）、ベルン芸術大学（スイス）に留学。第 72 回日本音楽コンクール第 2 位（「聴衆賞」受賞）。2007 年度青山音楽賞新人賞受賞。2009 年ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第 3 位入賞（日本人最高位）。2011 年に東京サントリーホール他 5 大都市でデビュー・リサイタル・ツアーを開催。2013 年トッパンホールでのリサイタルは読売新聞の演奏会評にて「質実剛健な音、得難い逸材」と絶賛され、同年第 12 回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2015 年度青山音楽賞「青山賞」受賞。

毎年サイトウ・キネン・オーケストラ、アルカス佐世保のレジデンス・カルテットに参加、チェロ四重奏団「カルテット・エクスプローチェ」ほか室内楽でも活動。メタ・ワッツ、オーランド・コール、川元適益、上村昇、山崎伸子、アルト・ノラス、アントニオ・メネセスの各氏に師事。

使用楽器は、NPO 法人イエロー・エンジェルより 1724 年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを貸与されている。

公式サイト <http://www.rei-tsumimoto.com>

次回横浜定期演奏会

【日本フィル創立 60 周年記念】
第 320 回
2016 年 9 月 10 日（土）午後 6 時開演
横浜みなとみらいホール

指揮：大井剛史
ソプラノ：半田美和子 アルト：手嶋眞佐子 テノール：望月哲也
バリトン：甲斐栄次郎 合唱：日本フィルハーモニー協会合唱団 他
メンデルスゾーン：オラトリオ《エリヤ》

発売：2016 年 6 月 29 日（水）
S¥7,200 A¥6,000 B¥5,200 C¥4,200 P 完売 Ys¥1,500



お問い合わせ
日本フィル・サービスセンター
TEL: 03-5378-5911 [平日 10 時～17 時]
FAX: 03-5378-6161 [24 時間]
www.japanphil.or.jp

横浜みなとみらいホール
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 2-3-6
TEL: 045-682-2020 www.yaf.or.jp/mmh/
・みなとみらい駅（東急東横線直通/みなとみらい線）下車
「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩 3 分
・桜木町駅（JR 京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄）下車、動く歩道から
ランドマークプラザ経由でクイーンズスクエア 1 階奥（徒歩 12 分）